

令和7年度第2回社会福祉審議会児童福祉専門分科会こども権利擁護部会 議事録

1 日時

令和7年6月5日（木）15時15分～16時15分

2 場所

福岡県庁10階北棟 特1会議室

3 出席者

安部計彦会長、松崎佳子副会長、石田光史委員、堺康利委員

4 議事

- ・報告事項：①「令和6年度こどもの意見表明等支援事業の実績報告について」（公開）
- ②「入所児童の処遇について」 2件（非公開）

（報告事項①議事録）

こども福祉課： （報告事項①の説明）

安部会長： アドボカシーセンターから補足はあるか。

アドボカシーセンター： データの集計に関して見直しを図っており、できるだけ意見表明の内容とその結果まで把握できるようにしようと考えて対応しているところ。今後、統一的な統計の取り方をしながら分析していきたいと考えている。令和6年度は仕組みづくりの1年間であった。

安部会長： 施設の理解が進まなかったとのことだが、受け入れはどうであったか。

アドボカシーセンター： 一時保護所と児童養護施設は協力的であった。ファミリーホームは、全体としては協力的で、アドボカシーが必要だという理解があったものの、温度感に差があるホームはなかなか導入が進まなかった。今後里親にも導入していくが、同じような状況が想定されるため、説明会や訪問毎の里親への説明などにより、アドボカシーに対する理解を深めてもらえるように取り組んでいく。

安部会長： 実際に訪問してみてどうだったか。

アドボカシーセンター： 一時保護所と児童養護施設で雰囲気や受け入れ態勢が異なっている。施設ごと、ホームごとに適した方針、やり方を決めて活動していく必要があると感じた。現在活動指針を作っているところである。

安部会長： コーディネーターは何をしているのか？

アドボカシーセンター： 派遣の調整を行っている。ファミリーホームは定員が5名ないし6名であるため、アドボカシーは多くても3名で訪問することが多い。入所児童の年齢が幅広いうえ、中高生の児童は部活、アルバイトがあり揃わないことが多く、調整が難しいところがある。

安部会長： 交流件数について、児相の一時保護所が198回、施設が24回とのこ

とだが、導入時期による差なのか。

アドボケートセンター： 入所児童数の違い。滞在時間は施設の方が長い。

こども福祉課： 派遣回数について補足だが、一時保護所は週に1回、施設は基本1ヶ月に1回としているため、回数に大きく差がある。一時保護所は平均の滞在期間が2週間しかなく、その期間で今後の処遇の決定が行われるため、児童の滞在期間を捉えてしっかりと意見の聞き取りを行う必要がある。施設については、長期間養育してもらうことが多いため、定期的に様子を見に行き、必要があればアドボケイトを呼んでもらう方法をとっている。

堺 委員： ファミリーホームでは、どのように面談しているのか

アドボケートセンター： 児童の個室やリビングルームで行う遊びが基本であり、個別に意見表明がある場合は、個別の部屋を確保してもらうようにしている。その際は、他の児童や養育者等に話が聞こえないように配慮してもらっている。現状ではあまり回数が無いが、今後回数が増えていくと部屋の確保は課題になってくると思う。里親も同様の問題が出ると思われる。

松崎副会長： こどもたちへの周知、案内はどうしているのか。

アドボケートセンター： 共通して、リクエストボックスの常設をお願いしている。リクエストボックスに面談の希望が入った場合は面談の調整を行う。

こども福祉課： (アドボケイトの) 制度自体については、導入時にこどもや施設に対し説明を行っている。また、施設に入所する際などには、児相職員が権利ノートを用いながら、こどもの権利と意見表明の仕組みについての説明を行っている。アドボケイトの訪問前には、施設から改めて説明するようお願いしている。

安部会長： リクエストを書くための紙と筆記用具は、ボックスの前に置いてあるのか。

アドボケートセンター： 一時保護所の場合、アドボケイトが来る日は、保護所職員が児童全員にリクエストカードと筆記用具を配布し、面談希望の有無を記入してボックスに入れるように呼び掛けてもらっている。施設では、こどもに用紙を渡して記入を促してもらっており、自分の好きな時間に用紙を入れられるようになっている。

こども福祉課： 「用紙を入れたから意見表明を希望している」と特定されるわけではない。希望しなくても、用紙をボックスへ入れるようになっている。

安部会長： アドボケイトが導入されて、施設は何か変わったか。

堺 委員： 6か月経って、職員も児童の事前の心の準備はできるようになったかと。ただ、職員とアドボケイトは基本的に接触できないため、少し引っかかっているところではある。